

事業コード	R4-建-継-07		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	大規模特定河川事業		部局課室名	建設部 河川砂防課
事業種別	河川改修		班 名	河川・ダム・海岸班 (tel:018-860-2514)
路線名等	一般河川 福士川		担当課長名	河川砂防課長 小野 潔
箇所名	鹿角市花輪字下夕町		担当者名	副主幹(兼)班長 玉尾 毅
プランとの 関連	政策コード	07	政 策 名	防災減災・交通基盤
	施策コード	01	施 策 名	強靱な県土の実現と防災力の強化
	指標コード	03	施策目標(指標)名	頻発化・激甚化する水災害に備えた流域治水対策の推進

1. 事業の概要

事業期間	H14 ~ R18 (35年)	総事業費	39.7 億円	国庫補助率	1 / 2	
事業規模	計画延長L = 1, 258m 計画高水流量Q = 100m ³ /s (1 / 10)					
事業の立案 に至る背景	福士川は、鹿角市の中心である花輪の市街地を横断している1級河川である。福士川は勾配が急かつ河床が堤内地より高くなっており、昭和38、50、55年に水害を受けている。これを機に抜本的な治水事業として、昭和60年より米代川への放水路計画に着手し、当該事業は平成12年に完成している。しかし、治水上の最重要区間である市街地の改修は始まったばかりであることから、地元より強い要望と協力を受け第II期工事として整備を行っている。					
事業目的	一般資産に対して大きな被害を与えた洪水は昭和38年洪水であるが、その後も洪水氾濫を生じないまでも、河道満杯まで増水することがたびたび発生している。花輪地区中心部が浸水した場合は人命や財産に甚大な被害が生じるため、河川改修事業により河川断面不足の解消及び法線等の是正を図り、安全・安心な地域づくりを推進し、もって県土の保全と防災力の強化を図る。					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			前回評価	今回評価	増 減	理 由 等
	事業費		3,128,000	3,970,000	842,000	
	経 費 内 訳	工事費	1,022,900	1,393,000	370,100	資材・労務単価の上昇及び橋梁工事の見直し等による増 補償物件の再調査による増 地下水位の変動など周辺環境の変化を把握する調査の増
		用補費	1,754,300	1,893,000	138,700	
		その他	350,800	684,000	333,200	
	財 源 内 訳	国庫補助	1,564,000	1,985,000	421,000	
		県 債	1,407,600	1,786,500	378,900	
その他		0	0	0		
一般財源		156,400	198,500	42,100		
事業内容		築堤、河道掘削、護岸、橋梁等	築堤、河道掘削、護岸、橋梁等			
事業の進捗 状況	全体計画 令和3年度未投資額 進捗率	39.7億円 21.7億円 54.7%				
事業推進上 の課題	特になし。					
関連する計 画等	新秋田元気創造プランにおいて、時代の潮流や社会経済情勢の変化を踏まえつつ、県が着実かつ継続的に取り組むべき基本政策のうち、「防災減災・交通基盤」に位置付けられている。					
情勢の変化 及び長期継 続の理由	当該区間は河川沿いに住宅が密集しており、浸水被害は家屋浸水が中心であり、地元からは早期完成を望まれている。現在、住宅密集地内の工事を進めており、支障となる家屋等の再算定や、生活用水としている地下水の観測、資材・労務単価の高とうや橋梁工事の見直し等により事業費が増加したことから、総事業費を変更する。					
事業効果把 握の手法及 び効果	指 標 名	河川整備率				
	指 標 式	河川改修済み延長/要改修延長				
	指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	
	目 標 値 a	46.7% (R3末目標)		データ等の出典	河川砂防課	
	実 績 値 b	46.6% (R3末実績)		把握の時期	令和4年 3月	
達成率 b/a	99.8%					

前回評価結	● 選定または継続 ○ 改善 ○ 見直し ○ 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	富士川の特徴として、川幅が狭くかつ急勾配、屈曲 (洪水時の河川水の勢いが激しく氾濫しやすい) していることから、過去には浸水面積118ha、浸水家屋210戸という水害が発生しており、早期の完成が望まれている。	30点
緊 急 性	河川未改修区間については、特に流下能力が低く、川幅も狭小且つ天井河川であるため洪水発生時の危険度が高いことから、事業実施の緊急性は高い。	10点
有 効 性	河川改修を実施することにより、所定の流下能力の確保と治水安全度の向上が見込まれるため有効性が高い。	15点
効 率 性	費用便益比は6.36あり事業の効率性は高い。 既設護岸等の再資源化や発生土の他工区流用、再生骨材の使用や排水樋管の統廃合により、コスト削減を図りながら事業の促進に努めている。	13点
熟 度	関係機関等とも事業の必要性について合意形成がなされており、また地域住民も河川改修の早期完成を望まれている。	21点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	89点
	多くの項目において評価点が高く、地域住民の生命と財産を守り、また防災減災を推進をするうえでも有効な事業箇所であり、事業を継続すべきと考える。	
総 合 評 価	● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止	
	事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト削減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 河川改修事業

事業コード (R4-建-継-07)
箇所名 (福土川 鹿角市花輪字下町)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	想定氾濫区域内の状況					
	浸水戸数	50戸以上	10	10	175戸	
		10戸以上49戸以下	7			
		9戸以下	3			
	浸水面積	60ha以上	10	10	220ha	
		10ha以上60ha未満	7			
		10ha未満	3			
	重要な公共施設	3施設以上	5	5	秋田県鹿角地域振興局 鹿角市役所 花輪支所 鹿角市文化の社交館(ロッセ) 鹿角中央病院 等	
		1施設以上	3			
		なし	0			
整備計画の策定						
関係者、関係機関との調整	整備計画策定済み	5	5	鹿角圏域 河川整備計画(H15)		
	協議中であるが特段問題ない	3				
	策定に着手していないが予定がある	1				
	予定なし	0				
計			30	30		
緊急性	災害発生の危険度					
	改修目標流量に対する現況流下能力	40%未満	10	7	現況流下能力48.9m ³ /s 目標100.0m ³ /2(48.9%)	
		40%以上60%未満	7			
		60%以上	5			
	秋田県水防計画					
重要水防地域	評定基準区分A	5	3	区分B(R4水防計画)		
	評定基準区分B	3				
計			15	10		
有効性	河川整備の有効性					
	安全度	災害防止等効果が発現する	7	7		
		災害防止効果は現状と変わらない	0			
	親水性	安全に川と親しむ場として利用が見込まれる	5	5		
		親水性は現状と変わらない	0			
	地域開発の状況	都市計画区域の存する地域	3	3	鹿角市都市計画区域内	
地域開発の計画がある		1				
予定なし		0				
計			15	15		
効率性	事業の投資効果					
	費用便益比 (B/C)	1.0以上	5	5	B/C=6.36	
		1.0未満	0			
	事業実施コストの縮減					
	該当項目数	3項目以上	5	5	護岸形式の変更 発生材の再資源化 発生土の他工区流用 再生骨材の使用 等	
		2項目	3			
		1項目	1			
なし		0				
前回計画との比較						
前回計画事業費からの縮減	減少または10%未満の増加	5	3	26.9%増 (39.7億円/31.28億円)		
	10%以上30%未満の増加	3				
	30%以上の増加	0				
計			15	13		
熟度	地元の状況					
	地域住民の事業実施の意向	意向が強く要件の同意をクリアしている	5	5	地域自治会より要望あり	
		意向が強く要件の同意を概ね得ている	3			
		意向が一部で強いがまだ要件の同意は得ていない	1			
	市町村の参画	積極的に参画し要望書等の提出がある	5	3	事業推進に合意している	
		参画している	3			
		参画していない	0			
	事業の進捗状況					
	進捗率 (事業費)	8割以上完了	10	8	54.7% (21.7億円/39.7億円)	
		5割以上完了	8			
1割以上完了		5				
1割未満		2				
環境との調和への配慮状況						
環境保全への配慮 (秋田県公共事業環境配慮システムでの環境配慮事項)	3事項以上	5	5	周辺の景観に配慮したデザイン 魚類等の移動経路の確保 省エネルギーに配慮した建設資材の活用 等		
	1事項以上	3				
	環境配慮事項がない	0				
計			25	21		
合計			100	89		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		